

令和5年9月 新宮町教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時

令和5年9月27日（水） 9時20分から10時15分まで

2. 場所

新宮町役場 3階 第2委員会室

3. 出席者

小川教育長、吉松委員、横山委員、本多委員、小池委員

4. 欠席者

なし

5. 出席職員

森学校教育課長、桐島社会教育課長、三船学校教育課長補佐、高木社会教育課長補佐

6. 欠席職員

大里指導主事、高口指導主事

7. 日程

○ 日程第1 開会の宣告

(小川教育長)

ただ今から9月の教育委員会定例会を開会いたします。

出席委員は4名で、全員出席です。

なお、事務局職員は大里指導主事と高口指導主事が欠席です。

9時20分開始

○ 日程第2 会議録署名議員の指名について

(小川教育長)

会議録署名議員は会議規則第17条の規定により、教育長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので、今回は本多委員にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

○ 日程第3 教育長の報告事項

(小川教育長)

(資料により、9月20日に開催された管内教育長会議の報告及び説明)

① 人事異動業務等に係る諸連絡について

② 卒業式及び入学式等の日程について

(小川教育長)

質問等はありませんか。(特になし)

○ 日程第4 議事の審議

第13号議案 新宮町立学童保育所設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

(森学校教育課長) (議案により説明)

(小川教育長)

質問等はありませんか。(特になし)

(小川教育長)

本議案を承認してよろしいですか。(全員承認)

第14号議案 新宮町立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について

(森学校教育課長) (議案により説明)

(小川教育長)

質問等はありませんか。(特になし)

(小川教育長)

本議案を承認してよろしいですか。(全員承認)

第15号議案 新宮町学校給食費物価高騰対策等補助金交付要綱の制定について

(森学校教育課長) (議案により説明)

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(横山委員)

今、学校給食を提供している全国的に組織を展開している委託事業者が倒産してしまったという問題があるのですが、新宮町はどのような形態で実施しているのでしょうか。

(森学校教育課長)

本町の全ての学校における給食調理については、一つの業者で、葉隠勇進という会社に委託しています。委託の内容はあくまでも調理業務だけで、食材等については各学校で発注しておりますので、物価の影響が直接かかる部分については今回提案している補助制度により、町から補助金を出して対応しています。人件費なども多少上がってきているという話は聞きますが、経営にそこまで影響があるということは伺っておりません。

(小川教育長)

本議案を承認してよろしいですか。(全員承認)

○ 日程第5 諸報告

1) 学校教育課の報告について

(森学校教育課長) (資料により学校教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ 令和6年度町立幼稚園入園児募集について
- ・ 工事の状況について

(詳細は、三船学校教育課課長補佐が説明)

② 連絡事項

- ・ 令和5年度福岡教育事務所管内市町教育委員会教育委員人権教育研修会兼学校教育・社会教育担当部課長等人権教育研修会について
- ・ 令和5年度福岡県市町村教育委員会教育委員研修会について
- ・ 令和5年度糟屋地区市町教育委員会教育委員全員研修会について

③ その他

- ・ なし

(小川教育長) 質問等はありませんか。

(本多委員)

立花小学校体育館の屋根及び外壁改修工事の写真を見たところ、床もきれいになっている感じがするのですが、これは床も改修されたのですか。

(三船学校教育課長補佐)

今回の工事はあくまでも外壁と屋根の改修であり、床の改修は行っていません。写真ではきれいになっているように見えますが、施工に伴うほこりが写り込んでいることによるものです。

(吉松委員)

同じく立花小学校の体育館についてですが、立花小学校の体育館の二階の窓はどうやって開閉するのでしょうか。二階に登るスペースがありましたかね。

(三船学校教育課長補佐)

立花小学校の体育館の二階部分の窓は開閉出来なくて、人も登れないようになっています。

(本多委員)

二階部分にボールやドッチビーなどが引っかかると取れなくて、すごく大変な思いをした経験が何度もあるのですが、今、二階部分には登れないというお話だったので、その対策などはあるのでしょうか。

(森学校教育課長)

二階部分は登れないようになっています。そのため、以前、足場を設置しようかという話もあったのですが、球技などをするため、足場などがあると危険であることから設置を見送った経緯があります。構造的に対応することが困難な状況です。

2) 社会教育課の報告について

(桐島社会教育課長) (資料により社会教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
 - ・ 今後の予定
- ② 協議事項
- ・ なし
- ③ その他
- ・ 令和5年度寺子屋事業報告
 - ・ 町立図書館利用状況及び行事予定

(小川教育長) 質問等はありませんか。

(本多委員)

今月の社会教育課からの報告にはない話で申し訳ないのですが、最近、ニュースで、中学校など学校におけるいじめの話や、自殺の話などが多く報道されたりしています。それらの問題にクラブ活動などが関わっているということが結構あったりして、非常に心配に思っているところです。昨夜、開催された教育要望にかかる人権・同和教育研修会で、子どもの人権についてのお話を聞いて思ったのですが、町内の子ども達の多くが社会体育等のクラブチームに加入して、部活の後にもそこで活動している子ども達もとても多いと聞いていますし、それはとてもいいことだとは思いますが、指導者のほとんどがボランティアで、御自分の時間を削って来てくださっており、大変感謝しているところではあるのですが、教育者であった方も多くないですし、一般のお仕事をされている方が教えてくださっている割合がとても多いので、保護者側から見ると、どうしても指導される様子を見たときに、指導が行き過ぎではないかとか、少し暴言ではないかとか思ってしまう場面があると思います。最近では体罰というのは、世の中がそういう状況になっているので、大分減ってきてはいると思うのですが、その中でもやはりそういう事案がどのクラブでも発生しているかもしれないと思っています。そこで社会教育課のほうでも、スポーツ関係を含めて、指導者の方達を対象に研修会を実施されていると思うのですが、どのような研修を行っているのかお伺いします。それから、教育的指導に関する事で、やはりクラブチームのそれぞれの指導員の価値観で、割とそのクラブチームが動いていて、子ども達にそれがダイレクトに伝わってしまっていて、学校で教わっていることと、クラブチームで教わっていることが違っていることが多くあるのではないのかと思われるので、今の研修の状況と、それから体罰などに関する研修についてどのような方針で社会教育課は動いてあるのかお伺いします。

(桐島社会教育課長)

クラブチームに対する研修会は、毎年必ず実施するようにしています。その内容も、人権的な視点での研修や、コーチングについての研修などを実施しています。その際は、プロのチームであるアビスパ福岡と連携協定を結んでいることから、講師を派遣してもらっており、科学的なコーチングがどのようなメリットをもたらすのか、そのような面からのお話もしていただいているところです。体罰や根性論などでは子どもは伸びないんだというような内容や、いじめや人権の面からも、どのようなことを言ったら嫌がるのか、子ども達を傷つけるのか、そのような面の話も併せて実施をさせていただいているところです。

(本多委員)

あるクラブチームの状況でいうと、指導者がボランティアの方なので、毎年ではないのですが、割と頻繁に変わられる状況もあったりして、初めて子ども達を教える方が、これまで本人が学んできたものと同じように、そのまま昔の、昭和の在り方を持ち込まれる方なども多いように見受けられます。そのようなことから、例えば社会教育課に新しくボランティア指導員として登録された方に関しては必ずコーチングの研修を受けなければならないとか、また、指導においてしてはいけないことなど、指導時における判断の仕方などの研修を受講してもらうような仕組みができないのか。また、指導者個人の判断に任されている部分が非常に大きく、勝利至上主義というか、とにかく勝たなければならないということを唯一の目的にしてしまうことが危惧されます。あくまでも勝つことは目標であって、目的はスポーツをすることによって、心身ともに子ども達が成長する、仲間と楽しくやるということだと思っておりますが、その部分がやはり指導者によって大きく変わってしまうと思います。

そこで、可能ならば、経験の少ない指導者に対しては、必須のコーチング研修を受講してもらうことや、学校ではこういう指導をしていますよというような説明を社会教育課からしていただくような制度があったらいいのではないかと思います。これはもう何年も思ってきたことでしたので、そのような御検討をしていただければと思います。

(桐島社会教育課長)

各クラブチームにおいては、やはり町の施設を使用される以上、そのような指導論を持ち込んでいただいていると困ると考えます。そのため、施設を定期利用する以上はコーチング研修などを必ず受講してもらうなど、各種研修会を実施しております。その中で、委員が申されるような全員まとめて受講してもらうというのはなかなかないのですが、このような指導や研修を粘り強く続けてチームの中がそういう認識になっていくことを目指していきたいと考えています。

(横山委員)

質問は2点あります。今のお話の中で、外部のクラブチームに関しては、今、何が起きているのかということと事前に察知しておかなければいけないと思います。そういった部分では、俗に言うPDCAのチェックの部分ですよね。P・Dまでは実行できるが、チェック機能が結構出来ていなくて、最終的に問題が起こったとき、その解決策を考えるとあたふたする場合があります。そのため、定期的に保護者の方や子ども達にアンケートをとり、どういうことが起きているのかということと事前に把握することが大事であり、チェック機能をもう少し強化したほうがいいのではないかと思います。

もう1点は、別件になりますが、寺子屋事業の実施実績を見てみると、夜臼1区がずば抜けて参加人数、実施日数が多いですが、この理由をお伺いします。

(桐島社会教育課長)

おっしゃるとおり、夜臼1区は日数的にも人数的にも、かなり飛び抜けて多くなっています。これは区長さんや区の役員さんが一体となり、この事業を地域として行っていくんだという強い思いがあるからだと考えます。夜臼1区においては、この寺子

屋事業に関しては代々の区長が受け継いでこられており、今の区長さんも他の役員の皆さんと一緒に、地域一体となって取り組んであるためだと強く感じております。

(横山委員)

内容を見ると、ほとんど「宿題・遊び」と記載されていますが、マンネリ化すると子ども達も多分あまり来ないのかなと思うのですが、何かそこにすごく面白い内容があるのかなと、どのようなことをされているのか興味があるのですが。

(桐島社会教育課長)

私も少し様子を見に伺った中では、取り立てて毎回工夫をして何か行っているというよりも、子ども達それぞれが自由に伸び伸びと宿題をしたり、遊んだりしている。そういうイメージがすごく強かったです。また、勉強する場所と遊ぶ場所をきちんと分けていただいて、ごちゃごちゃにならないようにされているといった工夫は感じました。

(横山委員)

この地域ボランティアの方や学生ボランティアの皆さんが、それだけ参加されているというのはすごいなと、この地域の連携はとれているなというふうに思いました。本当に素晴らしいと思っています。

(小川教育長)

私も見に行かせてもらったのですが、取立てて特別な取組みはされてはいないようですが、他の地区もそうですけども、地域の子は地域で育てるという発想の中で、子ども達の夏休みの居場所になっているというところが一つと、また、今年されていたのが、お昼ご飯を地域のボランティアさんがその公民館で作られ、そこで提供して、子ども達が食べて帰るという取組みをされていました。そのような子ども食堂的な新しい取組みも加味されながら事業を進められているということで、区長さんをはじめ、地域役員の皆さん方の努力がすごく、区長さんも自分達がやれるところまで、地域のためにやりますよというようなスタンスがすごく感じられ、すごいことだなと感じたところです。

○ 日程第6 その他

1) 教育委員会定例会の日程について

(森学校教育課長) (日程確認)

- ・ 10月定例会

令和5年10月30日(月) 9時30分から (確定)

- ・ 11月定例会

令和5年11月22日(水) 11時00分から (予定)

○ 日程第7 閉会の宣告

(小川教育長) 以上で9月の新宮町教育委員会定例会を閉会します。

10時15分終了

署名 教育長 小 川 隆 弘 _____

署名 委 員 本 多 陽 子 _____